

旧国立駅舎イベント使用 | パターン集

※各ページに掲載されているパターンはあくまで一例であり、必ずこのやり方で実施しなくてはならないわけではありません。

展示イベント

映像上映イベント

トークイベント

講座型イベント

フェス型イベント

音楽パフォーマンスイベント

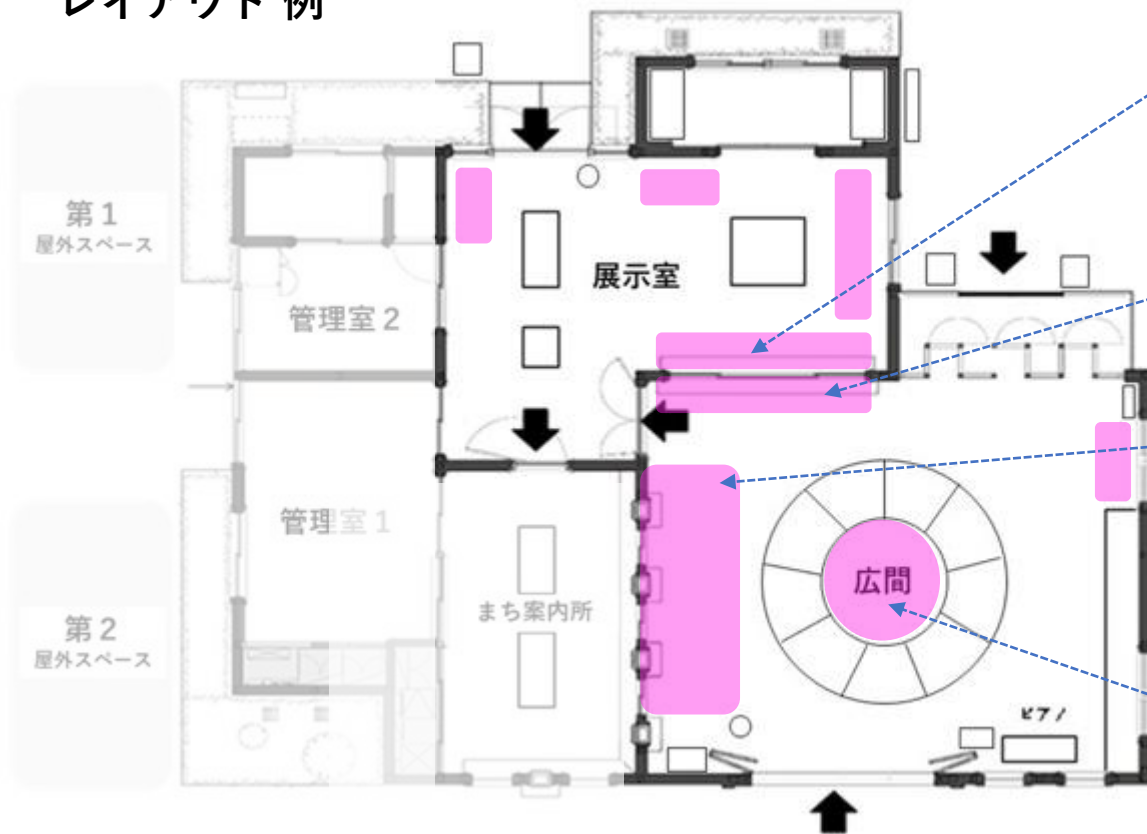
屋外スペースイベント

その他 ユニーク事例 ①~③



展示イベント

レイアウト 例



■解説■ ピンク色でマーキングしたゾーンが典型的な 展示エリア。
備品の「イーゼル」「ラック」を用いてパネルを掲出するのが汎用例。
入館者導線をさまたげず、通常運営スペースとの並存を実現。
円形ベンチ内の使用は、イベントタイトルなどサインやモニュメントなど象徴的な利用を推奨。



↑ 広間と展示室とをつなぐ引き戸下のカウンターは、
奥行きサイズの印刷物等の配架設置と相性が良く、よく使用されている



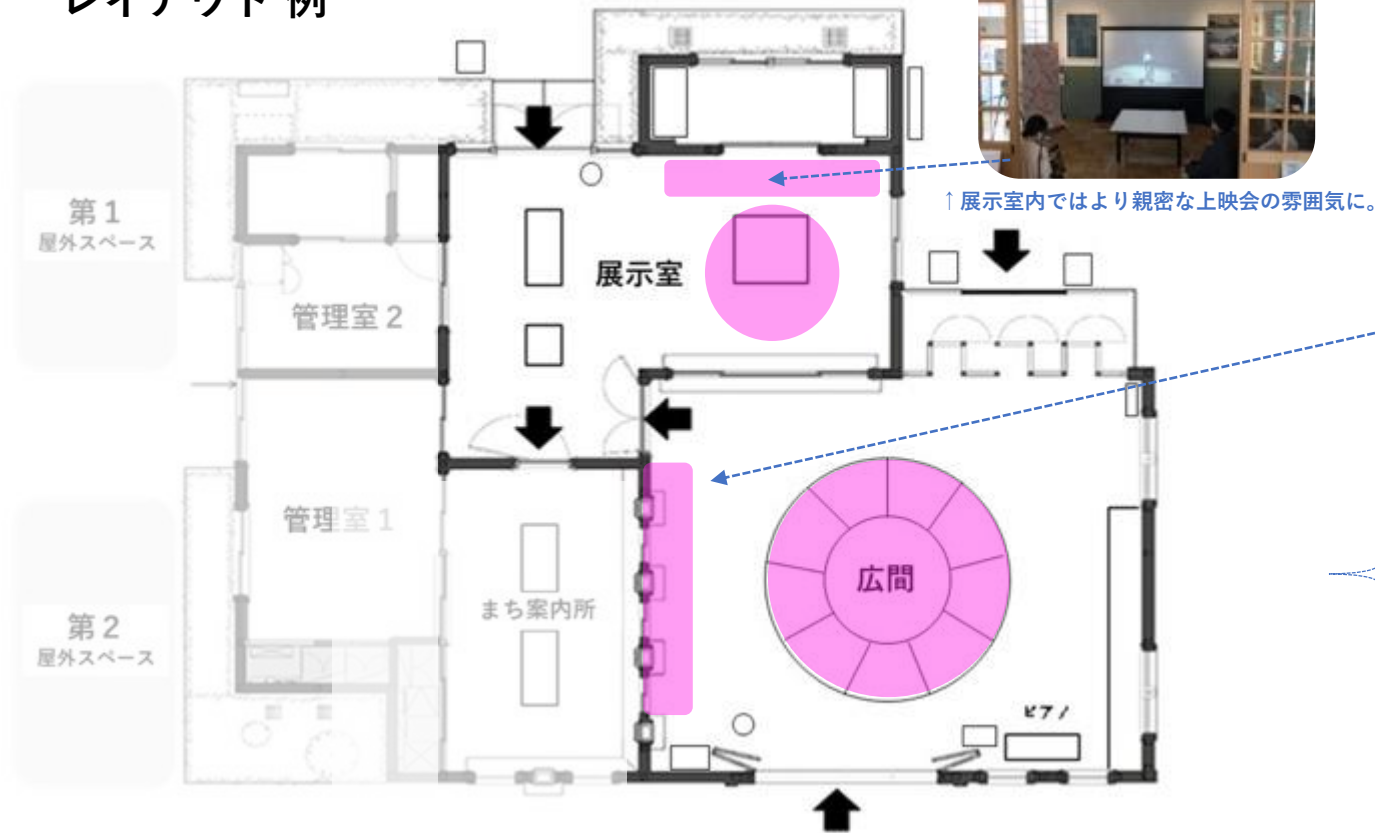
↑ 広間の「まち案内所」寄りの幅5メートルの空間スペースは、来館者導線を妨げずに
まとまった展示パネルを集中展示するのに最も適切なスペース。
貸出備品の「イーゼル」を使用すれば、高さを合わせて見え様も整理された展示空間に。



↑ 円形ベンチ内にディスプレイ

映像上映イベント

レイアウト 例



↑ 広間の「まち案内所」寄りの幅5メートルの空間スペースに100インチスクリーンを設置。



↑ 円形ベンチがそのまま座席シートとして活用可能。場合によりトークショーの組み合わせ展開も。。

■解説■ ピンク色でマーキングしたゾーンが典型的な 映像上映 活用エリア。

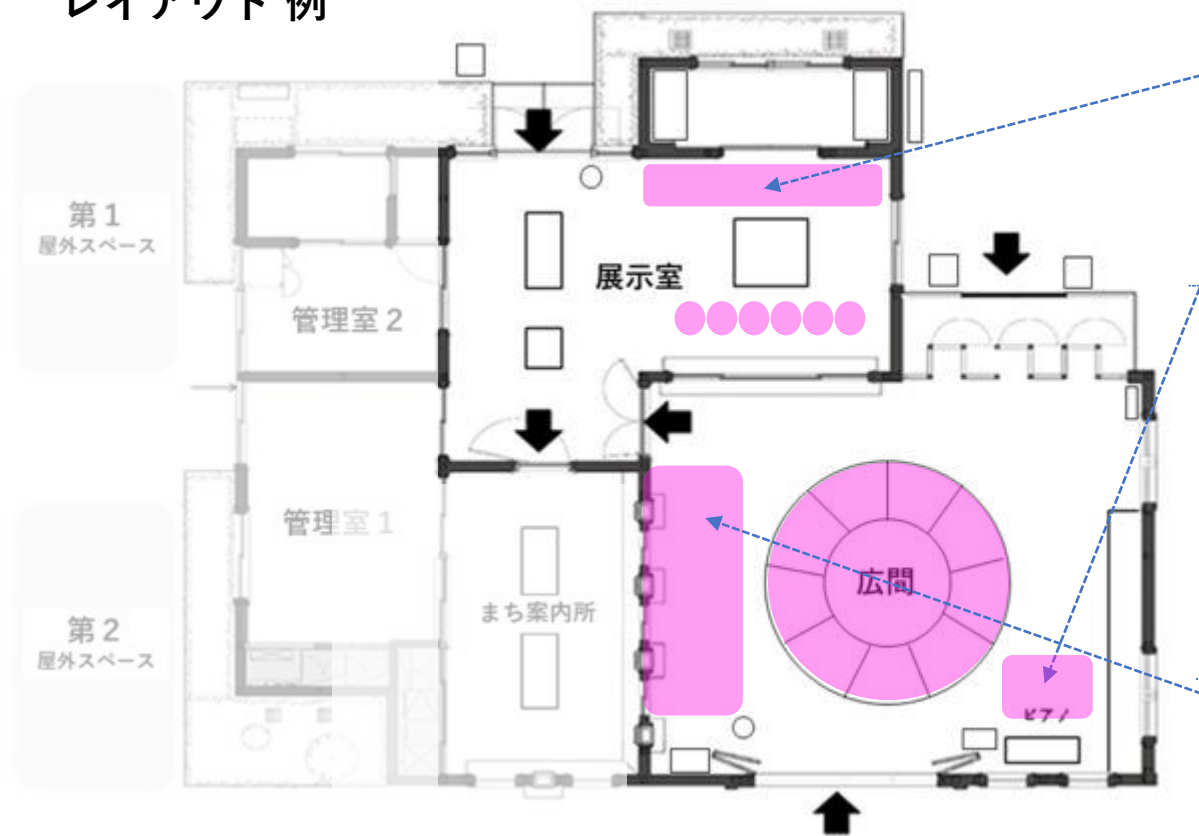
備品の「100インチスクリーン」「プロジェクター」を用いて映像上映するのが汎用例。

多くの人の目に触れる「広間」での上映時は、円形ベンチを座席として、“パブリックな映画館”的な運用が可能。

関心を持つ人限定に上映する「展示室」での上映時には、備品の「丸椅子」を配したシアター形式で、親密な空間づくりが可能。戸を開放すれば広間から閲覧可能。

トークイベント

レイアウト 例



↑ 展示室内をラジオの公開放送ブースのように活用しトーク。



↑ 展示室内のトークは広間スペースからも聴講可能。



↑ ピアノ脇に丸椅子を配して複数人のトークショー。



↑ 備品の「ステージパネル（2枚）」を活用しトーク。



↑ 広間のまち案内所寄りのゾーンを活用したトーク。



↑ 彫刻展示空間に出品作家が登場してトークイベント。

■解説■ ピンク色でマーキングしたゾーンが典型的な トークイベント 活用エリア。

備品の「丸椅子」「マイク | アンプ」（「ステージ」）を使用し、トークイベント運用するのが汎用例。

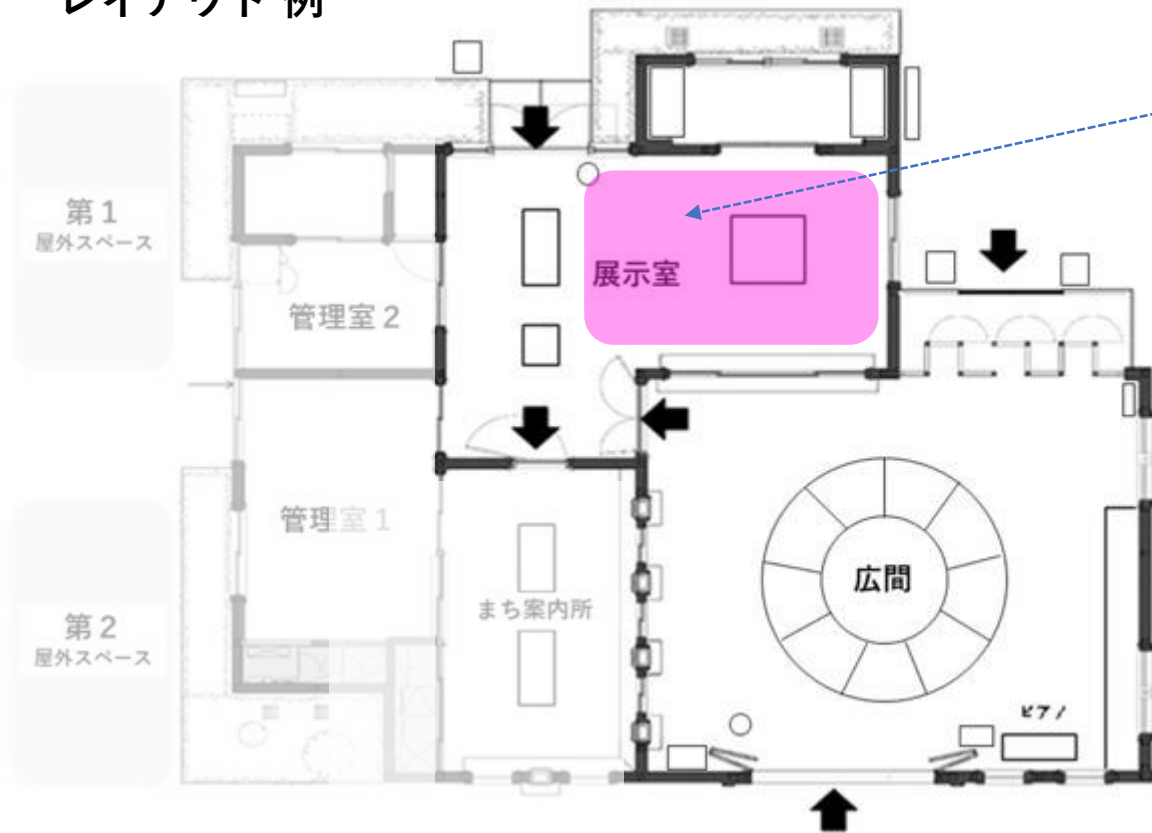
多くの人の目に触れる「広間」での上映時は、円形ベンチを座席として、“半屋根のパブリックなオープンスペースでの開かれたトークイベント”運用が可能。

関心を持つ人限定に実施する「展示室」での展開時には、備品の「丸椅子」を配したスクール形式で、親密な空間づくりが可能。戸を開放すれば広間から聴講可能。

ワークショップ | スクール

講座型イベント

レイアウト 例



↑くにたちコンポストまつり アンバサダー活動報告会



↑一橋大学 KODAIRA祭 ちびっこアカデミー



↑ミモザウィークくにたち ミモザブーケ | ワークショップ



↑旧国立駅舎 つばめの日直 ミニ“つばめ”講座

■解説■ ピンクでマーキングした「展示室」内が典型的な「講座イベント」活用エリア。

“講座型”に分類するのは、特定の目的で集う小集団を相手にしたスクール、講義、プレゼンテーション、上映会、ワークショップなどを想定。

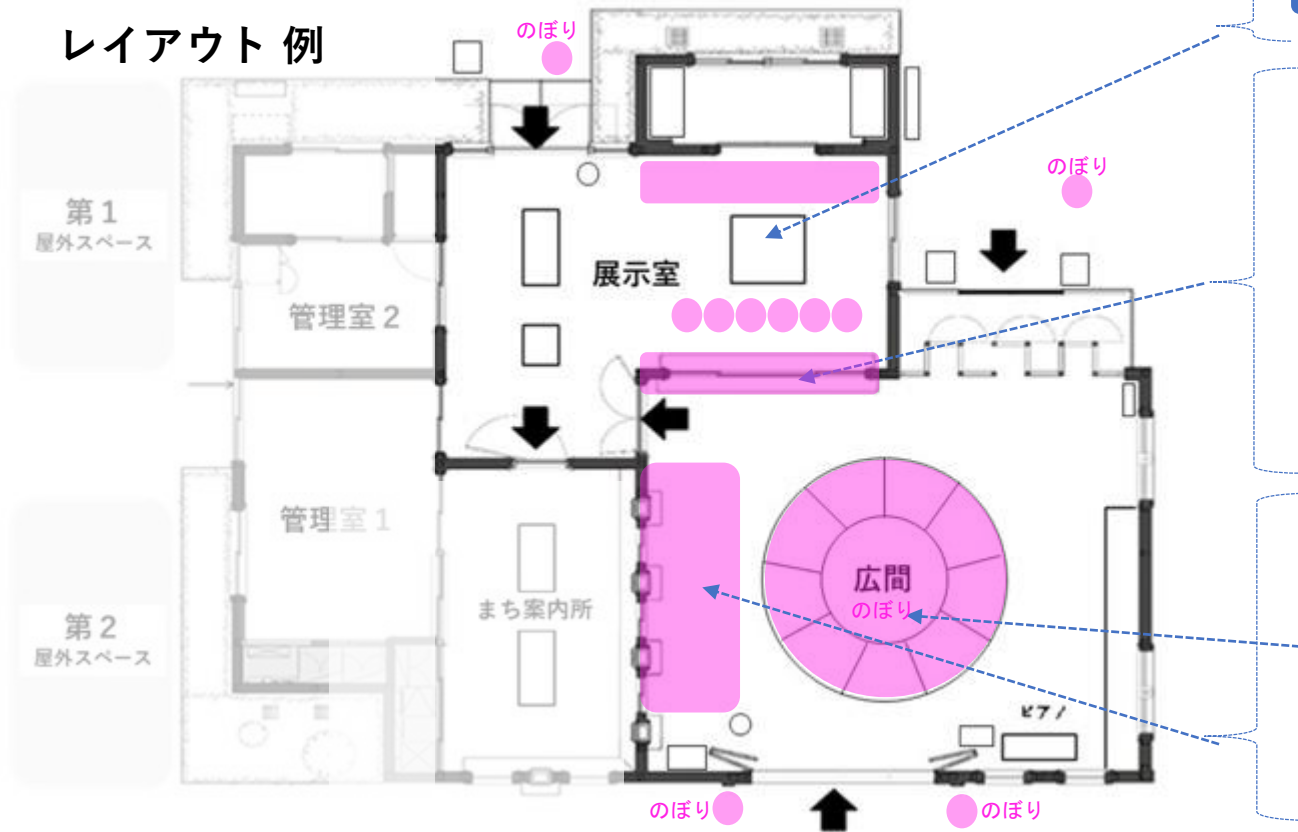
不特定多数の出入り可能な公共空間である隣の「広間」と違い、相対的に“セミクローズド”で親密な空間を作り出すことが可能。

備品の「丸椅子」「マイク | アンプ」「スクリーン」（「ステージ」）を使用するのが汎用例。

フェス型イベント

同一イベント内マルチプログラム展開 | 使用パターン

レイアウト 例



トーク＆ワークショップ



プレゼンテーション



フォトスポット



参加型ボード



コーヒーサービス



体験プログラム



サイン&ディスプレイ

■解説■ 広間＋展示室を連結して同一イベントで使用し、その空間内をフル活用し、時間帯を分けながら複数のプログラムを展開するのが、フェスティバル型。事例で写真紹介しているのは、連続する3日間開催した『くにたちコンポストまつり（くにたちコンポスト部：主催）』。“生ゴミゼロ、を国立から”を合言葉に、トートバッグ型のコンポスト「体験ブース」、チョークアートの「サイン」＆「商品ディスプレイ」、「コーヒーサービス＆コーヒーかすのコンポスト体験」、あなたの環境アクションを書き込む「参加型ボード」、「フォトスポット」コーナー、「トークイベント」各種を展開した。

音楽パフォーマンスイベント

レイアウト 例



写真の事例は「絵本の朗読＋ピアノ演奏のパフォーマンスイベント」



↑ 著名音楽家の演奏時も、ピアノを核にしたスペース利活用を展開。



↑ ピアニストに加え、複数の音楽プレーヤーによるバンド形式でも、このエリアを軸にスペース展開。

■解説■ ピンク色でマーキングしたゾーンが典型的な音楽イベント活用エリア。

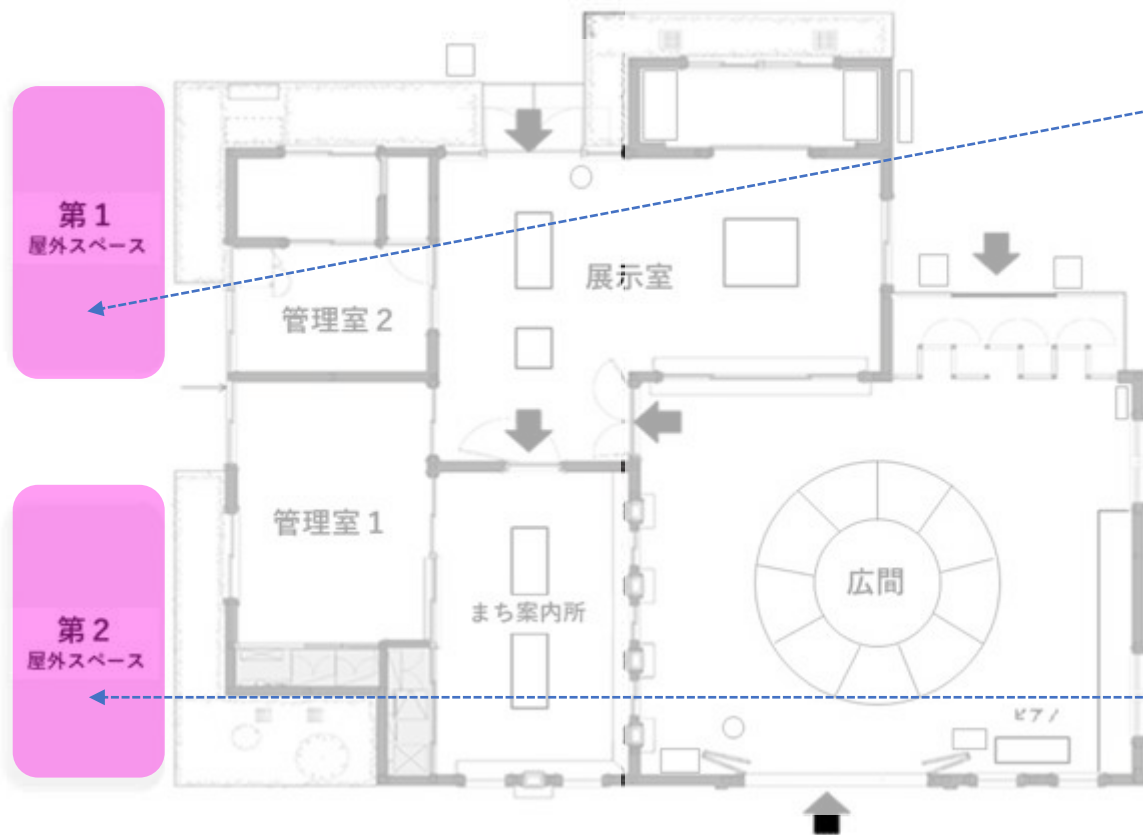
既存設置の「プレイピアノ」を活用し、備品の「マイク」「アンプ」を加えて、MC（マイクによる司会進行役）付きで運用するのが汎用例。

多くの人の目に触れる「広間」での音楽パフォーマンスは、円形ベンチを座席として、“半屋根のオープンスペースでの開かれた音楽イベント”運用が可能。

“既存設置のピアノを使用しない”また“出演者の人数が大規模”の場合は、使用ゾーンの変更を推奨。

屋外スペースイベント

※汎用パターン例であり、このパターンでないといけない、という訳ではありません。



第1 屋外スペース

展開中の様子から



第1 屋外スペース



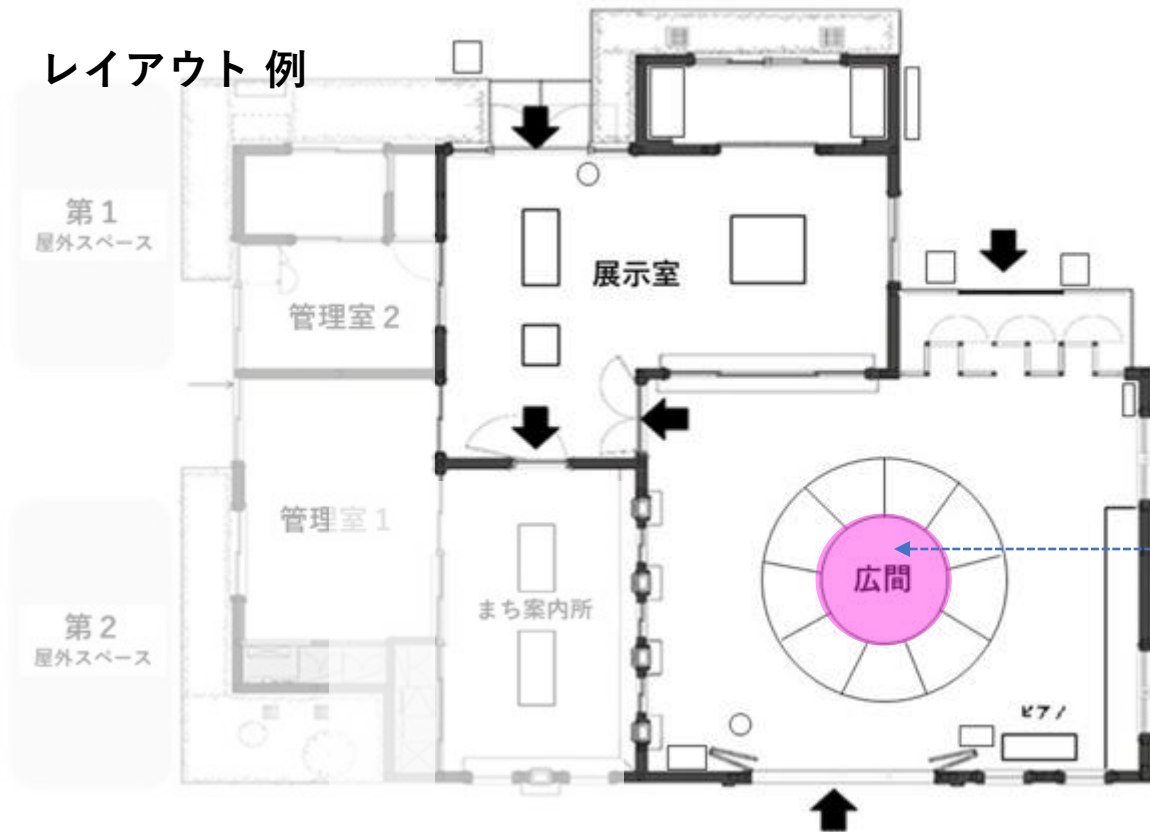
第2 屋外スペース

■解説■ ピンク色でマーキングしたゾーンが屋外スペース イベント 活用エリア。

その他 ユニーク事例①

円形ベンチ内を利用活用 | 使用パターン

レイアウト 例



■解説■ ピンク色でマーキングしたゾーンである円形ベンチは、広間のセンターに配置され、文字通り空間の中央に常設された構造物ゆえ、この円内をイベントを象徴するモニュメント等を配することで、シンボリックかつ視認効果を発揮する展開も可能。

写真の事例は、円形の内部に入れるように施し、座り読みができる“図書館”にしたり、バザー陳列会場、木の葉のプールとして遊び場にするなどの工夫が見られた。



↑ ども大学くにたち「SDGs図書館」では円形ベンチ内にライブラリー（蔵書コーナー）を設置。“司書”スタッフが常駐。



↑ 円形ベンチ内でチャリティバザーを展開



↑ 円形ベンチ内が“イチョウのプール！”に

その他 ユニーク事例②

壁面プロジェクション投影 | 使用パターン

レイアウト 例



↑ ナイトタイム、スタートしたサックス&ピアノの演奏に合わせ、消灯した館内の壁一面にアートプロジェクション投影



↑ 展示企画に合わせ、豊富な郷土資料を学芸員が解説するスライド投影&トークイベントを一夜限り開催

■解説■ 広間の壁に映像を直接投影（プロジェクション）するイベントの展開パターン。

写真上部は、冬の夜、午後7時スタートで館内を完全消灯し、サックスとピアノのコラボレーションライブの楽曲に合わせてセレクトされた、

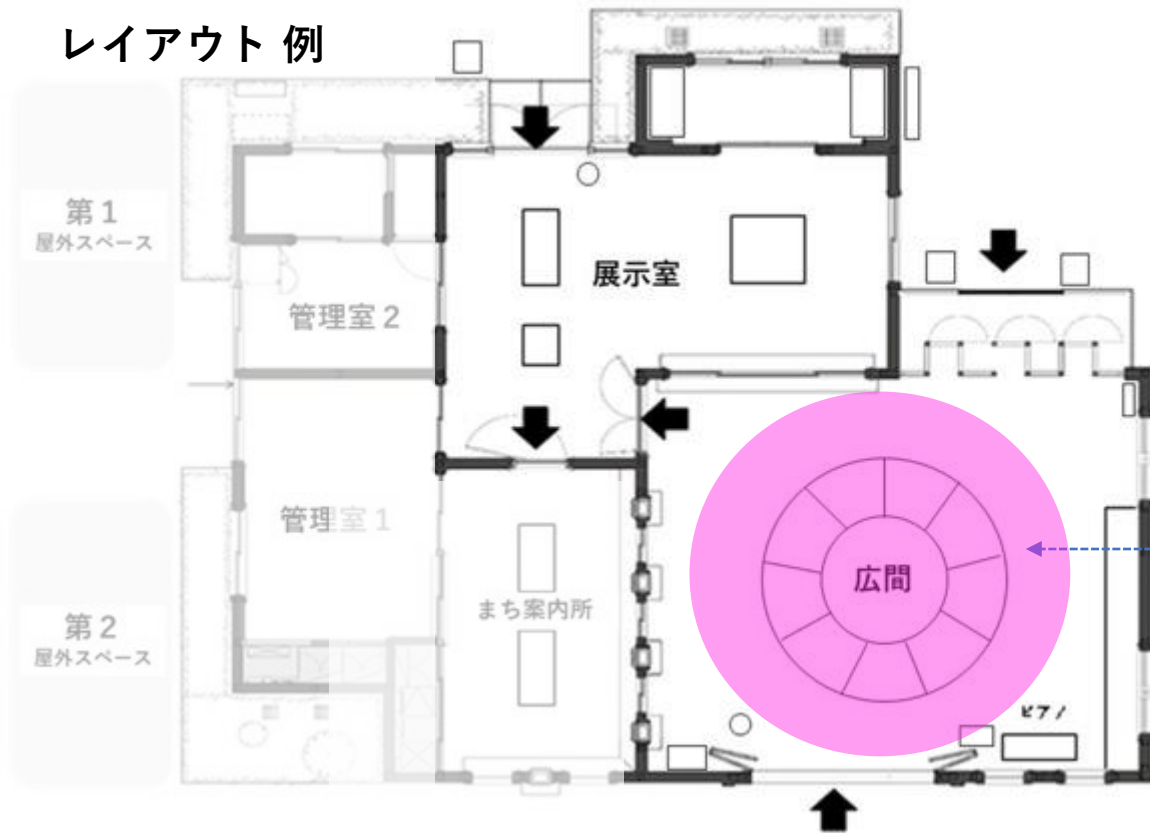
アート映像や画像で壁一面を演出したイベント。有形文化財の建造物がモダンな映像やアートにデコレーションされるファンタスティックな瞬間。

写真下は、300枚の画像をレクチャー付きでスライド投影する講義型イベント。テーマも国立史の歴史でしたので、空間との相性も良く、親密な雰囲気生まれました。

その他 ユニーク事例③

円形ベンチを散らし活用 | 使用パターン

レイアウト 例



■解説■ 広間のセンターに位置し、9つのピースで組み合わせて円となっている円形ベンチをバラバラにして独立したシートとして会場内に散らして活用するパターン。主に、音楽系のイベントで奏者に正体するリスニングポイントをより多く作り出すための目的で展開するケース有り。ただし、その最中にも旧国立駅舎を多様な目的で訪れる来館客（ベビーカー等を含む）が、通り抜け、他の部屋へ移動を可能にする動線の余地を残しておく必要がある。



↑円形ベンチを散らして演者に正体するように配置することで、より“リサイタル感”あるスペース活用に。



↑円形ベンチを散らして“車座（くるまざ）”になるような配置をすることで、対話プログラムを促進するベース活用に。